

2月15日～3月3日 月の行事予定

期日	行事予定等
15 月	貯蓄体操 … 13:30～ (金浦公民館)
16 火	コーヒーサロン … 10:00～11:30 (象潟構造改善センター)
17 水	
18 木	ふれあい教室 … 10:00～11:30 (象潟体育館) BSリフレッシュヨガ … 10:30～11:30 (仁賀保公民館) 男性の貯筋体操 … 13:30～15:00 (スマイル)
19 金	金浦地域行政相談 … 14:00～16:00 (元気百歳館)
20 土	郷土の偉人に学ぶ作文コンクール表彰式・優秀作品発表会 … 10:00～ (金浦公民館) インターバル速歩体験会 … 10:00～11:00 (金浦体育館)
21 日	
22 月	貯蓄体操 … 13:30～ (金浦公民館) 体づくりプロジェクト … 19:00～21:00 (象潟公民館)
23 火	天皇誕生日
24 水	仁賀保地域行政相談 … 9:30～11:30 (スマイル) BSスロージョギング体験会② … 14:00～15:00 (仁賀保公民館)
25 木	体組成測定日 … 13:30～15:30 (スマイル) 男性の貯筋体操 … 10:30～12:00 (スマイル) BSヨガ&元気アップ教室 … 13:30～15:00 (金浦公民館)
26 金	象潟地域行政相談 … 13:00～15:00 (象潟公民館) 体組成測定日 … 13:30～15:30 (象潟保健センター)
27 土	
28 日	象潟体育館無料開放日 … 9:00～17:00
1 月	固定資産税第4期・国民健康保険税(普通徴収)第8期・後期高齢者医療保険料(普通徴収)第8期納期限
2 火	
3 水	

広報にかほ NIKAHO 2.15 2021 No. 370

●発行/にかほ市役所 まちづくり推進課
〒018-0192 秋田県にかほ市象潟町字浜ノ田1番地
☎0184-43-7510 (直通)
電子メール info@city.nikaho.lg.jp
ホームページ https://www.city.nikaho.akita.jp

人口・世帯の動き

()内は前月比 1月31日現在

世帯数	9,332戸	(-11)
人口	23,802人	(-39)
男	11,411人	(-18)
女	12,391人	(-21)



BOOKS

新刊情報

問 市立図書館こびあ ☎32-4100 / 象潟分館 ☎43-2229 / 仁賀保分館 ☎35-4711

今月のオススメ①

『漫画 サピエンス全史 人類の誕生編』

ユヴァル・ノア・ハラリ / 原案・脚本 他

世界でヒットした『サピエンス全史』の公式な漫画版。かつては複数の「ヒト」がいたにもかかわらず、ホモ・サピエンスだけが繁栄したのはなぜなのか？ そんな人類史上の大疑問を、ユヴァル・ノア・ハラリ本人が登場して解説。



※仁賀保分館所蔵

今月のオススメ②

直木賞『心淋し川』、芥川賞『推し、燃ゆ』

3館で所蔵しています。ぜひ利用ください。

分類	象潟分館	仁賀保分館
こ 般 書	江戸染まめ 湖の女たち 夫が倒れた！献身プレイが始まった 99.9%は幸せの素人 お金の日本史 ナッツをうまく食べれば100歳まで長生きできる！ 魔法のパンケーキ 10分でスッキリ！捨てない片づけ 妻が口をさいてくれません 浪花千栄子の人生	青山 文平 吉田 修一 野田 敦子 星渉/前野隆司 井沢 元彦 工藤 孝文 藤沢せりか 中山真由美 野原 広子
	かわい！どうぶつパーク バレエはじめるの みかんおいしくな一れ 牛飼い農家の山田さんち 3.11後の福島 会えるかも！？妖怪ずかん 電車のヒミツ	いしかわこうじ/作・絵 つがねちかこ/さく 矢野アケミ/さく 酒井りょう よしながたくろう/かいたの 「旅と鉄道」編集部/編集
	夜がどれほど暗くても Shine 伊達女 エゴかるた 楽しく学べる環境絵本 禅の言葉とジブリ	中山 七里 ジェシカ・チョン 佐藤巖太郎 本田 亮 細川 晋輔
	拝啓パンクスノットデッドさま おしりダンディ ザ・ヤング ばく、ひつじじゃなくてぶたなんだ	石川宏千花 ト ロ ル ミヤ・ブーフマン
あ 児 童 書	ひとり旅日和 縁結び！ サード・キッチン おぼんでございます 本は3冊同時に読みなさい 子どもが作る弁当の日 じごくわらしがくるぞ！ パンダのパンだ ぺんたと小春のめんどういまちがいがし	秋川 滝美 白尾 悠 桜木 紫乃 佐藤 優 城戸 久枝 塚本やすし 牛窪 良太 ペンギン飛行機製作所

ここに紹介した新刊図書は一部です。他にも多くの新刊図書がありますので、気軽に職員にお尋ねください。各館、各公民館には全刊図書リストを置いてあります。



column 館長コラム

「今がチャンス!？」

象潟町出身の私はフェライト子ども科学館に赴任した当時、齋藤憲三氏のことをよく知らなかったと思います。科学館で憲三氏の業績を知った時の率直な感想は「思っていた以上にすごい人だ!」というものでした。仁賀保町出身の方にとっては子どものころからの常識だと思いますが、大人になってから知ることによりリアルに自分に置き換えることができたと思っています。

「憲三氏がフェライトに人生を掛け、起業した会社が世界的な企業に成長した」というのはすばらしい物語ですが、本質はフェライト事業は数々手掛けた事業の中の一つだった、ということだと思います。一か八かの一回勝負ではなく多くの勝負を経験したからこそ、フェライトで勝利することができたのだと

思います。

「昔はチャンスがたくさんあった」と考えるかもしれませんが、いつの時代でも既成概念があり、人々が「うまくいくはずがない」というものにこそチャンスがあるのだと思います。

私たちが役場職員になったとき、10年後は「テクノロジーは上がっていくだろうがそれほど世の中の仕組みは変わらない」と予想していたと思います。しかし、今はIT技術などの発展により数年で世界の情勢が変わります。憲三氏の時代以上にチャンスがあるのかもしれない。科学館の「3Dプリンター教室」でパソコンを操作する子どもたちを見ていたらそんな考えが頭をよぎりました。



フェライト子ども科学館館長
佐々木 孝人

